



地区を成功に導く リーダーシップ

委員会編

2014-15

目次

はじめに

概要

地区リーダーシップチーム	1
研修	2
このガイドの使い方	2

地区委員会について

全委員会共通の責務	4
全委員会のためのリソース	4

委員会別の情報

地区大会委員会	5
プログラム別の地区委員会	6
拡大委員会	7
財務委員会	8
会員増強委員会	9
新世代委員会	10
指名委員会	11
広報委員会	12
RI国際大会推進委員会	13
ロータリー財団委員会	14
研修委員会	16

補遺

1. 地区の研修会合	18
2. 地区活動計画の指標	20
3. クラブの委員会構成	27

この資料は「地区を成功に導くリーダーシップ：委員会編」の2013年版です。2014-15年度、2015-16年度、2016-17年度の地区委員会の参照用に作成されました。本資料に収められている情報は、国際ロータリーの定款と細則、ロータリー章典、ロータリー財団章典に基づいています。規定審議会、RI理事会、ロータリー財団管理委員会によって上記文書に加えられる変更は、本資料に掲載された情報に優先します。



はじめに

地区委員会の役割は、それぞれ担当する分野においてクラブと地区を支援し、委員会のメッセージを地区内のロータリアンに伝えることです。地区リーダーシップチームの一員である地区委員会は、ガバナー、ガバナー補佐に加え、地区リーダーシップ・プランに含まれているほかの地区委員会と協力してクラブを支援します。「地区チーム研修セミナー」では、チームがクラブの支援方法について話し合うことになるため、セミナーに先立ってこのガイドに目を通しておくようにしてください。また、セミナーにこのガイドをご持参ください。

このほかにも、地区委員会に役立つ情報が[ロータリーのウェブサイト](#)に掲載されています。2013-14年度に一新されるウェブサイトからは、地区委員会に役立つツールやリソースのほか、ロータリアン同士が交流し、情報交換や協力者探しを行うことのできるプラットフォームもご利用いただけます。また、地元や世界のロータリーの行事や活動に関するニュースやお知らせが掲載されます。

ご意見・ご感想

このガイドに関するご意見やご質問がありましたら、下記担当部までご連絡ください。

Learning and Development
Rotary International
One Rotary Center
1560 Sherman Avenue
Evanston, IL 60201-3698 USA
Eメール: learn@rotary.org
電話: +1-847-866-3000
ファックス: +1-847-866-9446

概要

豊かな知識と経験、そして熱意をもつロータリアンによって構成される地区委員会は、地区とクラブに発展と活気をもたらす上で重要な役割を担います。地区のほかのリーダーと協力することによって、この役割をさらに効果的に果たすことができるでしょう。

地区リーダーシップチーム

地区委員会は地区リーダーシップチーム（ガバナー、ガバナーエレクト、ガバナー補佐、各地区委員会）の重要な一員です。地区リーダーシップチームは、まず地区目標を立てた上で、この目標に沿ってクラブがそれぞれの目標を立てられるよう、クラブを支援します。

さらにチームは、地区のコミュニケーション計画を作成します。この計画には、地区やゾーンのリーダー（下表参照）およびクラブと、いつ、どのように連絡を取り合うかを盛り込みましょう。

ゾーンのリーダー	地区のリーダー	クラブのリーダー
ロータリー・コーディネーター (RC)	パストガバナー	会長
ロータリー公共イメージ・コーディネーター (RPIC)	ガバナー	幹事
ロータリー財団	ガバナーエレクト	会計
地域コーディネーター (RRFC)	ガバナーノミニ	各クラブ委員長
	各地区委員長	研修リーダー
	ガバナー補佐	クラブ事務局
	地区事務局常任職員 (該当する場合)	常任職員

地区のコミュニケーション計画を立てる際には、チーム全員がこの計画について理解し、合意することが重要です

地区の運営やクラブの支援を効果的に行うには、ほかの地区委員会やガバナー補佐との連携がカギとなります。クラブと頻りに連絡を取り合うガバナー補佐からは、クラブに関する情報やアドバイス（委員会の支援を必要としているクラブがあるかどうか、委員会のキーメッセージをどのようにクラブに伝えられるか、等）を得ることができるでしょう。

研修

地区委員会の役割について学ぶ「地区チーム研修セミナー」に加え、適切であれば、PETS、地区協議会、地区指導者育成セミナー、地区会員増強セミナー、地区ロータリー財団セミナーなど、地区で行われるほかの研修にも出席しましょう。これらの研修は、クラブのリーダーと会って直接話をしたり、質問に答えたりできる最適な機会です。「補遺1：地区の研修会合」には、各セミナーの目的と参加者の一覧が掲載されています。

また、各クラブのニーズに応じて、個別に研修を行うこともできます。例えば、ロータリー財団補助金の参加資格認定について学びたいクラブがあれば、地区ロータリー財団委員会が独自の研修を提供したり、例会で説明することもできます。研修を必要とするクラブがあるかどうか、ガバナー補佐に尋ねてみましょう。

このガイドの使い方

このガイドには、全委員会に共通する情報と、各委員会のための個別情報が掲載されています。自分の委員会だけでなく、ほかの委員会の責務にも目を通し、どのような分野で協力できるか、活動が重複しないよう責務をどう分担できるかなどを話し合ってください。

RI理事会が推奨する各委員会について、「責務」「リソース」「キーメッセージ」が収められています。



責務： ロータリー章典に記載されている責務



キーメッセージ： 委員会がクラブに伝えるべき重要なメッセージ



リソース： 各委員会と関連する資料やリソース。これらの資料に目を通し、クラブに紹介したり、そこに掲載されている情報をクラブに伝えてください



地区委員会について

RI理事会は、地区運営における各分野を担当する委員会を地区が任命するよう、推奨しています。以下は、理事会が推奨する地区委員会です。

- 地区大会委員会
- プログラム別の地区委員会 (例：ロータリー地域社会共同隊、職業奉仕、など)
- 拡大委員会
- 財務委員会
- 会員増強委員会
- 新世代委員会
- 指名委員会
- 広報委員会
- RI国際大会推進委員会
- ロータリー財団委員会
- 研修委員会

理事会はさらに、必要に応じて地区がこのほかの委員会を任命することも推奨しています (地区方針・手続委員会、地区社会奉仕委員会、など)。

全委員会共通の責務

地区委員会には、以下が求められています。

- ガバナー、ガバナーエレクト、ガバナーノミニ、ガバナー補佐と協力して、地区目標の達成に向けた戦略を立てる。
- 地区の各種研修セミナーと地区大会について周知を図り、自らも出席する。
- 国際ロータリー、地区、クラブ会員の間の情報の橋渡し役となる。
- クラブのリーダーに支援と指針を提供し、密に協力する。
- 事務局、RI委員会、地域コーディネーターから受け取った資料や情報を、地区やクラブに渡す。

全委員会のためのリソース

- Rotary.org (ロータリーのウェブサイト) : ロータリーは、2013-14年度に新しいウェブサイトを立ち上げます。新しいウェブサイトでは、同じ関心を持つロータリアン同士のつながりを築くためのプラットフォームを提供し、奉仕プロジェクトに関するアイデアの交換や協力が可能となります。また、地元や海外の行事や活動に関するニュースやお知らせのほか、地区運営のための情報も掲載されます。会員専用の保護されたページからは、同じ役職のほかのロータリアンとの連絡も可能になります。
- [ロータリークラブ・セントラル](#) : クラブが目標を設定し、目標達成に向けた進捗を確認できるオンラインのツールです。地区リーダーは、地区用ページを閲覧でき、地区内クラブの目標設定を援助したり、これらの目標や達成状況についてほかの地区リーダーとコミュニケーションを取ることができます。
- [クラブ・地区支援担当職員](#) : RI日本事務局のクラブ・地区支援室の職員が、地区の運営に関する質問にお答えします。
- [Official Directory \(公式名簿\) \(007\)](#) : RIと財団の役員、委員会、支援グループ、事務局職員の連絡先のほか、全世界の地区とガバナーおよびクラブの連絡先(アルファベット順および地区別)に掲載されています。毎年発行。ロータリーのウェブサイトからご利用いただけます(会員専用)。
- [手続要覧 \(035\)](#) : 規定審議会で決定されたRIとクラブの定款細則、およびRI理事会とロータリー財団管理委員会が定めた国際ロータリーとロータリー財団の方針と手続きが掲載されています。3年に1度、規定審議会後に発行。
- [地域コーディネーター](#) : RI会長により任命されるロータリー・コーディネーター(RC)、ロータリー財団地域コーディネーター(RRFC)、ロータリー公共イメージ・コーディネーター(RPIC)は、それぞれの担当分野についてアドバイスを提供します。
- Shop.rotary.org (オンラインショップ) : ロータリーの出版物や資料のオンラインショップです。



委員会別の情報

地区大会委員会

地区大会委員会は、地区大会への出席者が最多となるよう計画、推進します。

責務

- 地区大会の会場を選び、すべての手配の調整にあたる。
- 出席者になるべく多くなるよう、大会予算の調整にあたる。
- 地区大会への出席を推進する（特に、特に新会員、新クラブの会員の出席を呼びかけるとともに、全クラブから代表者が出席するよう奨励する）。
- メディア、地域のリーダー、ロータリー・プログラムの受益者など、外部の人々に地区大会について知らせる。
- 地区研修リーダーと協力して、地区大会に付随して開かれる地区指導者育成セミナーの調整にあたる。
- ロータリー財団の活動報告を議題に含める（ほかの地区会合で報告が行われない場合）。

キーメッセージ

- 地区大会は、地区内のクラブとロータリアンの活動成果を祝うための行事です。
- 地区大会は、クラブ同士が、奉仕プロジェクトやプログラム、募金に関する情報やアイデアを交換できる機会です。
- 地区大会では、ほかのクラブのロータリアンと交流できます。

リソース

- [地区大会の手引き](#) (800) 地区大会の計画と推進に関する情報を収めた手引き。また、地区大会中に行われる運営上の手続きについても説明されています。
- [地区大会推進のアイデア](#) (英語)

プログラム別の地区委員会

各プログラム委員会は、地区活動、プロジェクト、またはロータリー・プログラムの推進と運営を行うとともに、クラブに支援と指針を提供します。RIでは、以下のロータリー・プログラムに関する委員会向けリソースを提供しています。

- [社会奉仕](#)
- [国際奉仕](#)
- [ロータリアン行動グループ](#)
- [ロータリー地域社会共同隊](#)
- [ロータリー親睦活動](#)
- [ロータリー友情交換](#)
- [職業奉仕](#)

責務

- ロータリー・プログラムに関連した地区規模の活動の調整にあたる。
- ガバナー補佐や各クラブと定期的に連絡を取りながら、プログラムへの参加を奨励する。
- 効果的に実施されたプログラムの例を地区の会合やクラブ訪問の際に紹介する（プログラム参加者をクラブに招き卓話をしてもらえば、プログラム参加に対する会員の関心や意欲が促される）。
- ロータリー内外の通信物に、ロータリー・プログラムの目標や成果に関する情報や記事が掲載されるよう計らう。
- 各プログラムに詳しいロータリアンを探し出す（ロータリー・コーディネーターに援助してもらう）。
- クラブのプログラム委員長を援助する。
- プログラムへの参加を通じて地元のニーズに応えられるかどうかを検討するよう、クラブに奨励する。
- プログラムの活動においてロータリー以外の地元の奉仕団体と協力できる分野があるかどうかを検討する。
- プログラムの参加者に、地区が提供しているほかのプログラムに参加するよう奨励する。

キーメッセージ

- 地元や海外のほかのロータリアンと連絡したり、交流したりする方法はいくつもあります。
- 親睦を深め、奉仕をさらに充実させるために、同じ関心や目的をもつ人々や団体と、さまざまな形で協力することができます。
- クラブは、地域社会のニーズに取り組みながら、同時にロータリーの公共イメージを高められるような、高い目標を掲げた持続可能な社会奉仕プロジェクトを実施するよう奨励されています。

リソース

- [ロータリー・ショーケース](#)：クラブが実施した奉仕プロジェクトをロータリアンが紹介できるオンラインのプロジェクト・ギャラリー。活動の説明、写真、ビデオ、成果などを掲載でき、フェイスブックでシェアすることも可能です。クラブにぜひ紹介してください。
- [ロータリーの重点分野 \(965\)](#)：ロータリアンが世界中で取り組んでいる切実な人道的ニーズと、それに取り組むための活動例を紹介したカラー版資料。
- [活動する地域社会：効果的なプロジェクトの手引きと地域調査の方法 \(605\)](#)：奉仕プロジェクトの計画、実施、評価の方法を包括的に説明。また、地域でのニーズ調査を効果的に行う方法を紹介。
- [ロータリー・コーディネーター](#)：RI会長エレクトにより任命される41名のロータリー・コーディネーター (RC) は、活気あるクラブと地区づくりを支援し、クラブと地区にとっての助言者およびリソースパーソンとしての役割を果たします。

拡大委員会

地区拡大委員会は、地区内に新しいロータリークラブを結成する計画を立て、実行します。

責務

- 現在ロータリークラブは存在しないが、新クラブ結成の人口条件を備えている地域社会を探し出す。
- 既存クラブによる地域社会への奉仕に影響を与えることなく、追加の新クラブを設立できる可能性のある地域社会を探し出す。
- 新クラブの結成と設立を助ける。

研修とサポート

委員長をはじめ、できるだけ多くの委員が、ロータリー・コーディネーター (RC) が実施する研修に出席すべきです。

キーメッセージ

- クラブが新ロータリークラブ設立の機会を探すことは重要です。
- 新しいロータリークラブの設立は、その地域での奉仕活動が増えることを意味します。
- スポンサー・クラブは、少なくとも2年間、新クラブを支援する責任があります。

リソース

- [新クラブを結成する \(808\)](#) : 新クラブの結成に関するガバナーと特別代表のための参考資料。
- [ロータリー・コーディネーター](#) : RI会長エレクトにより任命される41名のロータリー・コーディネーター (RC) は、活気あるクラブと地区づくりを支援し、クラブと地区にとっての助言者およびリソースパーソンとしての役割を果たします。

財務委員会

財務委員会は、地区人頭賦課金の額および地区の管理運営に必要な費用を検討し、地区資金を管理します。また、地区の財務状況に関する年次報告書を準備します。地区財務長は、地区財務委員会の職権上の委員を務めます。

責務

- ガバナーと協力して地区予算を作成し、会長エレクト研修セミナー (PETS) あるいは地区協議会の少なくとも4週間前までにこれをクラブに提出し、次期クラブ会長からの承認を受ける。
- 地区人頭賦課金の額を検討し、推奨額を決める。賦課金はすべて、PETSあるいは地区協議会で次期クラブ会長の少なくとも4分の3、または地区大会に出席し投票する選挙人の多数決をもって、承認を得なければならない。
- 収支の正確な記録が維持されていることを確認する。
- 地区協議会で提示するために年次財務報告書を作成する。
- 委員1名 (できれば財務長) は、ガバナーとともに、地区資金の銀行口座の署名人となる (資金引き出しには両人の署名が必要となる)。
- 地区ロータリー財団委員長と協力して補助金資金を配分し、報告書の作成に備えて補助金活動の適切な記録や文書を保管する。

キーメッセージ

- クラブが国際ロータリーと地区への会費納入義務を守ることは重要です。
- 財務情報の透明性を保つことで、説明責任を果たすことができます。
- クラブの資金管理を適切に行うことで、資金の不適切な使用を防ぐことができます。



リソース

- [地区財務委員会 参考用手引き](#)：地区財務委員会の役割と責務を包括的に説明した資料。
- [クラブ会計要覧 \(220\)](#)：クラブ会計の責務を説明した参考用手引き。
- [RI日本事務局経理室](#)
- [RI日本事務局クラブ・地区支援室](#)

会員増強委員会

会員増強委員会は、地区にふさわしい会員増強策を検討、奨励、実施します。



責務

- ガバナーエレクトおよび地区研修リーダーと相談の上、地区会員増強セミナーを立案、推進、実施する。
- クラブの勧誘活動を援助し、小規模クラブと弱体クラブに特に注意を払う。
- 地域社会の事業と専門職の人口をクラブに反映させるよう奨励する。
- RIから入手できる会員増強のための資料についてクラブに伝える。また、会員変更についてクラブがRIにすぐに報告するよう確認する。
- 地区が会員増強目標を達成できるよう、ガバナーおよびクラブのリーダーと協力し、定期的に連絡を取り合う。
- 地区全域の会員増強活動を調整する。
- RIまたは会長による会員増強表彰プログラムに参加するようクラブに奨励する。
- 会員増強の取り組みにおいて、地区拡大委員会および広報委員会の活動との連携を図る。
- 革新的な会員増強計画を立て、実施するようクラブに奨励する。
- クラブの会員増強委員長を支援する。
- 刷新性、柔軟性、多様性についてクラブで卓話をする。
- 地区の会員増強活動の計画において、ロータリー・コーディネーターと協力する。
- 「会員増強推進用手引き」(417)をはじめ、Rotary.orgでダウンロード可能なリソースについてクラブ委員会に伝える。

研修とサポート

委員長だけでなく、できるだけ多くの委員が、ロータリー・コーディネーター (RC) の実施する地域セミナーに出席すべきです。

キーメッセージ

- 会員増強においては、新会員の入会と既存会員の維持の両方が重要です。
- 新会員と既存会員の両方に対し、最新情報を伝え、研修を提供することは、クラブや地区、またはロータリー全体での会員の積極的な参加につながります。
- ロータリー・プログラムの元参加者に体験を伝え広めてもらうことは、入会への関心を高めるだけでなく、ロータリーの活動の影響を既存会員に示す良い方法となります。

リソース

- 「[会員増強推進用手引き](#)」(417)：新会員にとって魅力あるクラブとなり、会員の積極的な参加を促すためのベストプラクティスやヒントを紹介。
- [クラブ評価ツール](#)：「[会員増強推進用手引き](#)」のオンライン付録。クラブの現状を評価し、今後の計画を立てるためのツール。
- [クラブ幹事要覧](#) (229)：新会員の報告など、クラブ幹事の責務を説明した参考資料。
- [ロータリー・コーディネーター](#)：RI会長エレクトにより任命される41名のロータリー・コーディネーター (RC) は、活気あるクラブと地区づくりを支援し、クラブと地区にとっての助言者およびリソースパーソンとしての役割を果たします。

新世代委員会

新世代委員会は、地区内の新世代活動を立案、実施、支援し、若者の参加を促すため他の委員会と調整を図ります。本委員会に最もふさわしい構成、また他の地区委員会との関係は、ガバナーが検討して決めます。

責務

- 新世代のための月間 (9月) を推進する。
- 地区のほかのプログラム委員会 (インターアクト、ローターアクト、RYLA、青少年交換、社会奉仕、国際奉仕、職業奉仕) と協力する。
- 各新世代プログラム (インターアクト、ローターアクト、RYLA、青少年交換) において奉仕を強調する。
- 若者にさまざまな機会を与えるため、多団体との協力を奨励、促進する。
- 若者が一つのプログラム／活動から次のプログラムへ移行できるよう助け、また、若者がリーダーシップの力を身につけるにつれて新しい責務を任せよう奨励する。
- 新世代プログラムの元参加者が、継続的にロータリーとの関係を保てるよう支援する。

キーメッセージ

- 新世代プログラムを通じて、若者は、友情、参加、行動の世界的ネットワークに加わることができます。
- ロータリアンは、若者が将来に地域社会のリーダーとなれるよう、彼らのリーダーシップの力を育て、伸ばしていくことができます。
- 新世代プログラムは、参加した人すべてに豊かな経験をもたらし、生涯を通じたロータリーとの関係を育みます。
- 青少年参加者を、身体的、性的、精神的虐待から守ることは、ロータリアンであるなしを問わず、新世代プログラムの活動に関与するすべての成人の重要な責任です。

リソース

- [新世代奉仕入門 \(735\)](#)：インターアクト、ローターアクト、ロータリー青少年交換、RYLA、青少年の保護、プログラム学友の活動に関する資料。
- [虐待とハラスメント防止に関する研修の手引き \(775\)](#)：すべての参加者にとって安全な活動環境を生み出すための資料。この手引きに収められている青少年保護の指針や方針は、地元の法律や個々の特別な事情に合わせて修正してお使いいただけます。

指名委員会

指名委員会は、ガバナーとして最も適格とみなされるロータリアンを指名します。RI理事会によって特別に免除されない限り、地区は、すべての選挙を指名委員会手続き、郵便投票、地区大会での投票のいずれかの方法で行うことが義務づけられています。

責務

- ロータリーの原則に矛盾しない、厳正で責任ある方法で選出プロセスを実施する。
- 最も適格な人物を探して指名する。
- 候補者がクラブまたはガバナーのどちらから推薦されたかにかかわらず、ガバナーの全候補者と面接する。ガバナーノミニー候補者との各面接は、ロータリー章典19.030の「ガバナーノミニーの選出」に定められた最低条件を満たすべきである。
- 指名委員会のいかなる委員、補欠委員、委員となる候補者も、その指名委員会を選出するいかなる役職にも指名される資格がないよう、確認する。

リソース

手続要覧 (035) : RI細則第13条には、地区ガバナー選出のプロセスが詳細に記載されています。

広報委員会

地区広報委員会は、ロータリーを一般の人々に広め、ロータリーへの理解と支援を促進します。また、一般に向けた効果的な広報や公共イメージの向上によって、ロータリーへの支援が集まり、寄付の動機や入会への魅力が高まることを、ロータリアンに広く認識してもらうよう努めます。

責務

- ガバナーや他の主要な委員長との連絡を保ち、広報に利用できる地区プロジェクトや活動（特に一般の人びとの関心を引くようなもの）を常に把握しておく。
- 報道機関、地域社会のリーダー、協力の可能性のある団体、ロータリー・プログラムの受益者、一般の人々など、外部の人々にロータリーの情報を伝える。
- 地区内のプロジェクトや行事など、ニュースに値する話題をメディアに伝え、またソーシャルメディアを通じて地区やクラブの活動や話題を紹介する。
- ロータリーの広報関連資料をクラブに渡し、従来型の媒体や電子媒体を使って積極的に広報を行うよう奨励する。
- クラブ広報の重要性（一般の閲覧者を対象としたウェブサイトの構築を含む）について個々のクラブに話す機会を得るよう努める。
- ロータリーの活動のさまざまな側面（ポリオプラス、6つの重点分野、補助金活動の成功、学友の活動、地区やロータリーに贈られた賞や表彰など）について周知を図る。

研修とサポート

委員は、可能な限り、ロータリーの研修会合に付随して催される広報関連のワークショップ、およびロータリー公共イメージ・コーディネーター（RPIC）が実施する地域セミナーに出席すべきです。

キーメッセージ

- プロジェクトの計画の一環として、広報戦略を立てることが重要です。
- 広報の手段として、従来型メディア（新聞やテレビ、広告など）とソーシャルメディア（フェイスブックやツイッターなど）の両方を取り入れましょう。
- それぞれ地元で根ざして活動しているクラブの会員は、地元メディアに関する知識を備えており、その知識と人脈を使ってメディアからの協力を得ることができます。
- クラブは、ほかの地区や海外の広報活動の成功例を学び、それを地元でふさわしい方法で応用することができます。



リソース

- [オンライン・メディアセンター](#)：最新ニュース、ロータリー作成の広告、ロータリーのソーシャルメディアへのリンクなどを含んだマルチメディアのサイト。
- [Rotary PR Tips \(広報のヒント、英語のみ\)](#)：ニュースで紹介されたロータリー、広報ツール、研修、広報活動の事例などを簡単に紹介したEメールのニュースレター。
- [Weekly Update \(週間最新情報、英語のみ\)](#)：ロータリーの最新ニュースを紹介するニュースレター。クラブと地区のニュースレターやウェブサイトに掲載できる情報を探すのに便利です。
- [Endpolionow.org \(ポリオ撲滅支援サイト\)](#)：ダイナミックなグラフィックを使用したこの参加型サイトには、撲滅活動のニュース、ポリオ撲滅の支援方法と寄付方法、ポリオ関連資料へのリンクなど、ポリオ撲滅に対する認識向上に役立つリソースが掲載されています。
- [ロータリー公共イメージ・コーディネーター](#)：RI会長エレクトにより任命される41名のロータリー公共イメージ・コーディネーター (RPIC) は、ロータリーの人道的取り組みに対する内外の認知度を高めるために、クラブと地区の広報活動やアドボカシー活動を支援します。また、公共イメージ補助金の申請や地区セミナーでの広報研修においても支援を提供します。

RI国際大会推進委員会

RI国際大会推進委員会は、地区のロータリアンに対し、RI国際大会への出席を奨励します。



責務

- 国際大会への出席を奨励するため、クラブと地区の会合に出席する。
- 国際大会の資料や情報に関する情報源としての役割を果たす。
- ゾーンのRI国際大会推進委員と連絡を取り合い、援助を提供する。
- 出席する可能性がある人々に直接連絡を取る。
- 地区のニュースレター、出版物、名簿などに国際大会関連のニュースや情報を掲載する。
- 必要な場合には、国際大会関連の重要な資料を地元の言語に翻訳する。
- 国際大会の情報へのリンクを含んだ地区のウェブサイトを開設または拡張する。

多くの地区では、国際大会推進委員会が以下の責務も担当しています。

- 国際大会への地区からの団体ツアーを企画する (特に初めての出席者を対象)。
- 入会候補者を国際大会に招待する (主にホスト地区の場合)。
- 大会出席促進キャンペーンを実施したり、コンテストを企画する。

キーメッセージ

- RI国際大会は、世界中のロータリアンと交流し、活動成果を分かち合う機会となり、ロータリアンに感動、意欲、情報を与えます。
- クラブと地区の役員は、国際大会でネットワークを広げ、奉仕の協力相手を見つけることができます。
- 国際大会では、人道的な活動を行っている著名人による感動的な講演を聴くことができます。
- 国際大会では、ロータリーのプログラムについてクラブが学び、リーダーシップ、6つの重点分野、そのほかの主題に関する討論や研修を盛り込んだ分科会に参加することができます。

リソース

- [Rotary.orgの国際大会ページ](#)：国際大会の推進、登録、宿泊、ブースに関する情報。
- 国際大会推進用パンフレット（996）：大会開催地の観光や、登録、会場、スケジュール（暫定）、そのほかの情報を収めた、クラブと地区用の推進資料。
- [RI国際大会の最新情報](#)：最新情報、登録期日、ニュースを掲載したEメールのニュースレター。年に5回発行。

ロータリー財団委員会

地区ロータリー財団委員会は、財団に対するロータリアンの理解を深め、財団活動や募金への参加意欲を高めるためにガバナーを援助し、ロータリー財団とクラブとの間の情報の橋渡し役となります。ガバナーは、この委員会の職権上の委員を務めます。

地区ロータリー財団委員会の委員は、4つの小委員会の委員長を務めます。

- 資金推進小委員会：年次基金と恒久基金の地区募金目標に向けた活動をまとめ、寄付の奨励と懇請を行うにあたり、さまざまな寄付方法について情報を提供します。
- 補助金小委員会：補助金へのクラブの参加認定状況を確認し、申請にあたってクラブを援助します。また、適切な資金管理が行われていることを確認し、補助金活動について不正があった場合には財団に報告します。さらに、財団補助金についてクラブと地区に情報を提供します。
- ポリオプラス小委員会：ポリオ撲滅におけるロータリーの取り組みを支援し、撲滅活動への参加と募金を奨励します。
- 財団資金管理小委員会：ロータリー財団補助金の慎重な管理を徹底させるとともに、適切かつ効果的な補助金管理についてロータリアンを教育します。

地区ロータリー財団委員会の活動や目標を支える小委員会を、地区が独自に設けることができます。以下の6つの小委員会は、Rotary.orgから任命を報告できますが、設置が義務づけられているわけではありません。

- 学友小委員会
- 年次基金小委員会
- 恒久基金小委員会
- ロータリー平和フェロースHIP小委員会
- 奨学金小委員会
- 職業研修チーム (VTT) 小委員会

責務

- クラブ会長、クラブ会長エレクト、クラブ財団委員会、その他のロータリアンを対象とした地区ロータリー財団セミナーの開催にあたり、ガバナーを補佐する。
- 毎年、会長エレクト研修セミナー (PETS) と地区協議会の財団セッションにおいて、地区研修委員会を援助する。
- クラブが、財団に関する例会プログラムを少なくとも年に2つ実施するよう奨励する (特に11月のロータリー財団月間)。
- 年次基金への定期的な寄付および恒久基金への寄付を奨励し、財団プログラムへの積極的な支援を推進する。
- 財団募金活動と財団プログラムへの地区の参加を調整する。
- ウェブサイト (Rotary.org) から最新の財団情報を得ようクラブに奨励する。
- ガバナーおよびガバナーエレクトと協力してDDFの配分を決定する。
- ガバナーエレクトが、次年度の地区の財団目標を設定する前にクラブのロータリアンから意見や情報を収集するのを助ける。
- DDFの配分手続きにおいてガバナーとともに委員会を代表し、プログラム、補助金、寄贈のためのDDFの使用を承認する。
- 地区が提唱する補助金活動について適切な最終報告書が財団へ提出されるよう確認する。
- すべての小委員会において職権上の委員となり、各委員会の進捗を把握するために連絡を保ち、必要に応じて直接支援する。
- 財団賞の資格を備えた受賞者の選考にあたってガバナーを援助する。
- 地区とクラブが財団補助金の参加資格認定を受けていることを確認する。
- 財団補助金の利用に関心のあるクラブが参加資格を満たすよう確認する。
- 地区が主催する補助金管理セミナーの企画を援助する。
- グローバル補助金を申請するクラブが参加資格認定を受けていることを確認する。

研修とサポート

地区ロータリー財団委員会の委員は全員、ロータリー財団地域コーディネーター(RRFC)が実施するロータリー財団地域セミナーへの出席が求められています。



キーメッセージ

- 「Every Rotarian, Every Year」は、ロータリアン全員による寄付を奨励することを目的とした募金活動です。また、メジャードナーとなる見込みがある人を見つけることもその目的の一つです。
- ロータリアンは全員、ロータリー財団の補助金プログラムに参加すべきです。
- ロータリアンは、ロータリー財団の研修セミナーや行事に出席することで、財団に関する知識を広げることができます。



リソース

- [地区ロータリー財団委員会要覧 \(300\)](#) : 補助金や募金における地区ロータリー財団委員会の責務に関する情報が収められています。
- [地区ロータリー財団セミナーの手引き \(438\)](#) : 地区で財団セミナーを実施するためのヒントを紹介しています。
- [ロータリー財団地域コーディネーター \(RRFC\)](#) : 財団管理委員長によって任命される41名のRRFCは、財団プログラムと寄付増進を含む財団関連のリソースパーソンとなり、ロータリアンと財団の間の橋渡し役となります。また、寄付目標の設定と達成、補助金や募金などの財団活動を推進します。

研修委員会

地区研修委員会は、ガバナーとガバナーエレクトがクラブと地区のリーダーに研修を行うのを援助するとともに、地区の研修計画全般の監督を支援します。地区研修リーダーが委員長を務め、必要に応じて研修会合の責務を委員に割り当てます。研修委員会の委員は、各会合の招集者と協力します。



責務

- 会長エレクト研修セミナー (PETS)、地区協議会、地区チーム研修セミナー (ガバナー補佐研修を含む) の計画において、プログラムの内容、講演者探し、研修リーダーの準備と研修、評価、そのほかの諸準備の最終責任者であるガバナーエレクトを援助する。多地区合同PETSに参加している地区の場合は、PETSで研修を行う委員を一人、ガバナーエレクトが選ぶ。
- 地区指導者育成セミナー、クラブとローターアクトの指導者育成セミナー、そのほかの研修またはリーダーシップ養成プログラムの計画において、プログラムの内容、講演者探し、研修リーダーの準備と研修、評価、そのほかの諸準備の最終責任者であるガバナーを援助する。

- 地区ロータリー財団セミナーと地区会員増強セミナーについて助言する（これらのセミナーは、主にほかの地区委員会が担当する）。
- 必要に応じてクラブ研修リーダーを支援する。
- ガバナーおよび地区ロータリー財団委員長と協力し、地区ロータリー財団セミナーを計画、実施、周知を行う。また、ガバナーエレクトと協力し、補助金管理セミナーの周知を行う。



キーメッセージ

- 地区の研修会合は、次年度に向けて準備し、地区内のロータリアンとのネットワークを広げる一つの機会となります。
- 研修とは、一回限りのものではなく、クラブリーダーや会員の知識やスキルの向上を目的とした継続的なプロセスです。
- クラブ研修リーダーによる次期役員、新会員、既存会員、将来のリーダーを対象とした研修の包括的な計画をクラブが立てることが重要です。



リソース

- [Rotary.org](https://www.rotary.org/ja)の「[研修リーダー](#)」のページ：研修会合の計画、ロータリアンの研修、研修リーダー対象の研修、ウェブ会議、クラブ研修リーダー、研修のベストプラクティスについての情報を紹介しています。
- [地区を成功に導くリーダーシップ：研修編](#) (246)：地区研修委員会および委員長の責務とベストプラクティス、研修リーダー対象の研修セッション、研修リソースを紹介するガイドです。
- [Learn.rotary.org](https://www.learn.rotary.org/)：自習参加型のオンラインコース。ロータリアンはユーザー情報を入力したり、コース履修の記録を残したりすることができます。コース修了後は修了証を印刷することもできます。コースに登録するには、Rotary.orgからログインして「ラーニングセンター」をクリックしてください。
- [ロータリー・コーディネーター](#)：RI会長エレクトから任命される41名のロータリー・コーディネーター（RC）は、活気あるクラブと地区づくりを支援し、クラブと地区にとっての助言者およびリソースパーソンとしての役割を果たします。

地区の研修会合

この表は、クラブリーダーを対象とした年間の地区研修会合をまとめたものです。ガバナー補佐は、これらの会合への出席をクラブリーダーに奨励してください。

研修会合／開催時期	目的	招集者／企画者	参考資料
ガバナー・エレクト 研修セミナー (GETS) ロータリー研究会と並行 して8月～12月に開催	ガバナー・エレクトが自身の責務を理解し、地区リーダーとなる準備をする	招集者：RI理事、 または直前理事	研修リーダー用： ガバナー・エレクト研修 セミナー指導者用引き 参加者用：ガバナー要覧
国際協議会 2月15日より前	ガバナー・エレクトがロータリーについて学び、管理運営上の責務を理解し、次年度への意欲を高める	招集者：RI会長と 会長エレクト 企画者：モデレーター	研修リーダー用：国際 協議会リーダーズ・ガイド 参加者用：ガバナー・ エレクト用ワークブック
地区チーム研修セミナー 2月	ガバナー補佐や地区委員長が自身の役割と責務を理解し、地区チームのほかの指導者とともに地区目標を立て、地区リーダーシップ・プランを完成させる	招集者：ガバナー・ エレクト 企画者：地区研修 委員会	研修リーダー用： 地区チーム研修セミナー 指導者用引き (247) 参加者用：「地区を成功 に導くリーダーシップ：ガ バナー補佐編」 (244)、 「地区を成功に導くリーダ ーシップ：委員会編」 (249)
会長エレクト研修 セミナー (PETS) 2月または3月	クラブ会長エレクトが、会長としての責務を理解し、会長補佐とともに年度の目標を立てる	招集者：ガバナー・ エレクト 企画者：地区研修 委員会	研修リーダー用： 会長エレクト研修セミナ ー指導者用引き (243) 参加者用：クラブ会長要 覧 (222)

研修会合／開催時期	目的	招集者／企画者	参考資料
地区研修・協議会 3月、4月、5月のいずれか (PETSの後)	会長エレクトは、PETSで学んだことを土台に、さらに指導力を伸ばす。ほかの次期クラブリーダーは、自身の役割を理解する。「効果的なロータリー・クラブとなるための活動計画の指標」を活用し、次年度のクラブ会員増強目標を練り上げる	招集者： ガバナー・エレクト 企画者： 地区研修委員会	研修リーダー用： 地区協議会指導者用手引き (828) 参加者用： クラブ役員キット： 会長要覧 (222) クラブ幹事要覧 (229) クラブ会計要覧 (220) クラブ委員会の手引き (226) (管理運営、会員増強、広報、奉仕プロジェクト、ロータリー財団)
地区会員増強セミナー 4月または5月 (地区研修・協議会の後)	クラブ会長、クラブ会員増強委員長、関心のある他のロータリアン、地区リーダーが、クラブの会員増強と維持に必要な情報や方法を学ぶ	招集者： ガバナー・エレクト 企画者： 地区会員増強委員会	研修リーダー用： 地区会員増強セミナー研修指導者用手引き (242) 参加者用： 地区により決定

地区活動計画の指標

この指標は、地区の現状評価と次年度目標の設定に役立つ資料です。ガバナーとしての年度中の目標を定めるため、ガバナー・エレクト年度にこの書式に記入してください。本書式の記入にあたっては、ロータリークラブ・セントラルをご参照ください。目標設定の際には、地区リーダーシップ・チームと協力し、地区の戦略計画をさらに検討してください。年度を通じて目標を随時見直し、必要であれば修正を加えてください。www.rotary.org から本書式をマイクロソフト・ワード形式でダウンロードすることができます。

地区番号: _____ 就任年度: _____
 ガバナー氏名: _____
 直前ガバナー氏名: _____
 ガバナー・エレクト氏名: _____
 ガバナー・ノミニー氏名: _____

戦略計画

現況

地区は戦略計画を定めていますか。 はい いいえ

「はい」と答えた場合、最後に見直し／作成が行われたのはいつですか。 _____

地区はロータリー・コーディネーターに助言を求めていますか。 はい いいえ

今後の状況

地区は、以下の分野あるいは長期的な優先事項に力を注ぎます。

1. _____
2. _____
3. _____

研修

現況

以下に参加したロータリアンの数:

地区チーム研修セミナー: _____名	会長エレクト研修セミナー(PETS): _____名
地区協議会: _____名	地区ロータリー財団セミナー: _____名
地区会員増強セミナー: _____名	地区指導者育成セミナー: _____名
クラブの指導者育成プログラム: _____名	補助金管理セミナー: _____名

地区レベルの役職に任命されたロータリアンのいるクラブの数: _____クラブ

地区はクラブの研修リーダーをどのように支援しますか。 _____

今後の状況

地区は、研修と指導者育成に関する以下の分野に力を注ぎます。

1. _____
2. _____

地区の管理運営

現況

地区はコミュニケーション計画を定めていますか。 はい いいえ

地区の次の役職の選挙手続きはいつ開始されますか。

ガバナー _____ 規定審議会代表議員 _____ RI理事 _____

地区の選挙手続きは次のどの方法で行われますか。

指名委員会 地区大会での投票 郵便投票

www.rotary.org をご利用になりますか。 はい いいえ

ガバナー月信はどのように配布(配信)されますか。

郵送 Eメール ウェブサイト ビデオ

地区はどのソーシャルメディア(フェイスブック、ツイッター、YouTube、LinkedInなど)を活用していますか。

地区のウェブサイトは、どのくらいの頻度で更新されていますか。 _____

地区では、どのくらいの頻度で親睦活動を実施していますか。 _____

地区は、ロータリアンの家族にどのように参加してもらっていますか。 _____

昨年度に会長賞を受賞したクラブ数はいくつでしたか。 _____ クラブ

昨年度に地区が受賞した賞をすべて挙げてください。 _____

地区が授与している賞にはどのようなものがありますか。 _____

今後の状況

地区は、地区の管理運営に関する以下の分野に力を注ぎます。

1. _____

2. _____

3. _____

財務

現況

地区予算はどのように作成されますか。 _____

過半数のクラブが予算を承認したのはいつですか。 _____

地区の財務報告書はいつ見直されますか。 _____

地区の財務報告書はどのようにクラブに開示していますか。

Eメール 郵便物 口頭での報告 ウェブサイト その他 _____

地区は、地区資金を保護する手続きを設けていますか。 はい いいえ

地元政府に適切な税務書類を届け出ましたか。 はい いいえ

1人当たりの賦課金は地区にとって十分ですか。 はい いいえ

今後の状況

地区は、財務に関する以下の分野に力を注ぎます。

1. _____

2. _____

3. _____

地区大会

現況

参加者数: _____名

参加クラブ数: _____クラブ

プログラムの良かった点、印象に残った点: _____

参加者が記入した評価書の回答は集計され、検討されましたか。 はい いいえ

今後の状況

地区は、地区大会に関する以下の分野に力を注ぎます。

1. _____

2. _____

3. _____

RI 国際大会の推進

現況

地区内でRI国際大会を推進していますか。 はい いいえ

今回のRI国際大会を推進するため、大会関連資料をクラブに紹介していますか。 はい いいえ

前回のRI国際大会には地区からおよそ何名のロータリアンが参加しましたか。 _____名

地区のウェブサイトには、RI国際大会の参考資料につながるリンクを掲載していますか。

はい いいえ

今後の状況

地区は、RI国際大会の推進に関する以下の分野に力を注ぎます。

1. _____

2. _____

3. _____

広報

現況

メディア機関で取り扱われた地区の活動を挙げてください。また、そのメディア機関の種類(ラジオ、新聞、テレビなど)も明記してください。 _____

広報についてロータリー公共イメージ・コーディネーターに助言を求めましたか。 はい いいえ

地区は、RI広報資料を使用するよう、クラブに奨励していますか。 はい いいえ

地区は、印刷広告または看板広告に予算を充てていますか。 はい いいえ

地区は、過去2年間で公共イメージ補助金を申請しましたか。 はい いいえ

今後の状況

地区は、広報に関する以下の分野に力を注ぎます。

1. _____

2. _____

3. _____

会員増強

現況

現在の会員数：____名

既存クラブにおける本年度の会員の純増：____名

男性会員数：____名 女性会員数：____名

若手会員を引きつけることを目標としているクラブの数：____クラブ

会員数が25名以下のクラブの数：____クラブ

新会員を引きつけ、既存会員を維持するための刷新性と柔軟性のあるアイデアを導入する上での地区の方策について説明してください。____

今後の状況

地区は、会員増強に関する以下の分野に力を注ぎます。

1. ____
2. ____
3. ____

新クラブ(拡大)

現況

過去2年間に地区でいくつのクラブが加盟しましたか。____クラブ

地区内で新しいロータリー・クラブを結成する可能性があるかと特定されたのはどの地域ですか。____

スポンサー・クラブは何年間、新クラブと協力しますか。____年

今後の状況

地区は、新クラブの数を増やすため、以下の分野に力を注ぎます。

1. ____
2. ____
3. ____

ロータリー財団

現況

ロータリー財団地域コーディネーターに助言を求めましたか。 はい いいえ

地区の資格認定状況： 認定済み 手続中 未認定

地区補助金のためのDDF(地区財団活動資金)額：____

地区補助金に現在参加しているクラブの数：____

グローバル補助金のためのDDFの額：____

グローバル補助金

1. ____
2. ____
3. ____

昨年度、ポリオ・プラスの周知・推進・募金を目的に地区が実施したプロジェクト:

1. _____

2. _____

3. _____

地区が推薦したロータリー平和フェローの数(昨年度): _____

管理委員会によって選出された地区のロータリー平和フェローの数(昨年度): _____

年次基金への寄付額(昨年度): _____

(留意事項:この額はロータリークラブ・セントラルで報告された目標額合計と一致しなければなりません)

恒久基金

昨年度のベネファクターの数: _____名 昨年度の「遺贈友の会」会員数: _____名

昨年度の大口寄付者の数: _____名

今後の状況

地区補助金のためのDDF(地区財団活動資金)の目標額: _____

地区補助金に参加してもらいたいクラブの数: _____

グローバル補助金のためのDDFの目標額: _____

私の就任年度中、当地区は、以下の重点分野に力を注ぎます:

平和と紛争予防／紛争解決

疾病予防と治療母子の健康

疾病予防と治療

基本的教育と識字率向上

水と衛生

経済と地域社会の発展

グローバル補助金

1. _____

2. _____

3. _____

進行中のグローバル補助金の数: _____

当地区は、ポリオ・プラスの周知・推進・募金を目的とした以下のプロジェクトを実施する計画を立てます。

1. _____

2. _____

3. _____

地区が推薦するロータリー平和フェローの数: _____名

年次基金への寄付目標額: _____

(留意事項:ロータリークラブ・セントラルで報告された目標額合計と一致しなければなりません)

恒久基金

ベネファクターの数: _____名 遺贈友の会会員数: _____名

大口寄付者の数: _____名

地区のプログラム

現況

ロータリー青少年交換学生数: 受け入れた学生の数: _____名 派遣した学生の数: _____名

提唱しているインターアクト・クラブ数: _____クラブ インターアクターの人数: _____名

提唱しているローターアクト・クラブ数: _____クラブ ローターアクターの人数: _____名

提唱しているロータリー地域社会共同隊数: _____隊 参加隊員数: _____名

ロータリー青少年指導者養成プログラム(RYLA)の参加者数: _____

ロータリー青少年指導者養成プログラム(RYLA)の活動数: _____

ロータリー友情交換の数: _____

地区が管理した奉仕プロジェクトの数(すべての奉仕分野を含む): _____件

地区で以下に参加しているロータリアン数

ロータリアン行動グループ: _____名

ロータリー親睦グループ: _____名

今後の状況

地区は、地区のプログラムを改善するため、以下の分野に力を注ぎます。

1. _____

2. _____

3. _____

戦略計画に関する目標

研修に関する目標

地区の管理運営に関する目標

財務に関する目標

地区大会に関する目標

RI国際大会の推進に関する目標

広報に関する目標

会員増強に関する目標

新クラブの結成に関する目標

ロータリー財団に関する目標

地区が参加するロータリー財団補助金: _____

地区の年次基金への寄付目標: _____

地区の恒久基金への寄付目標: _____

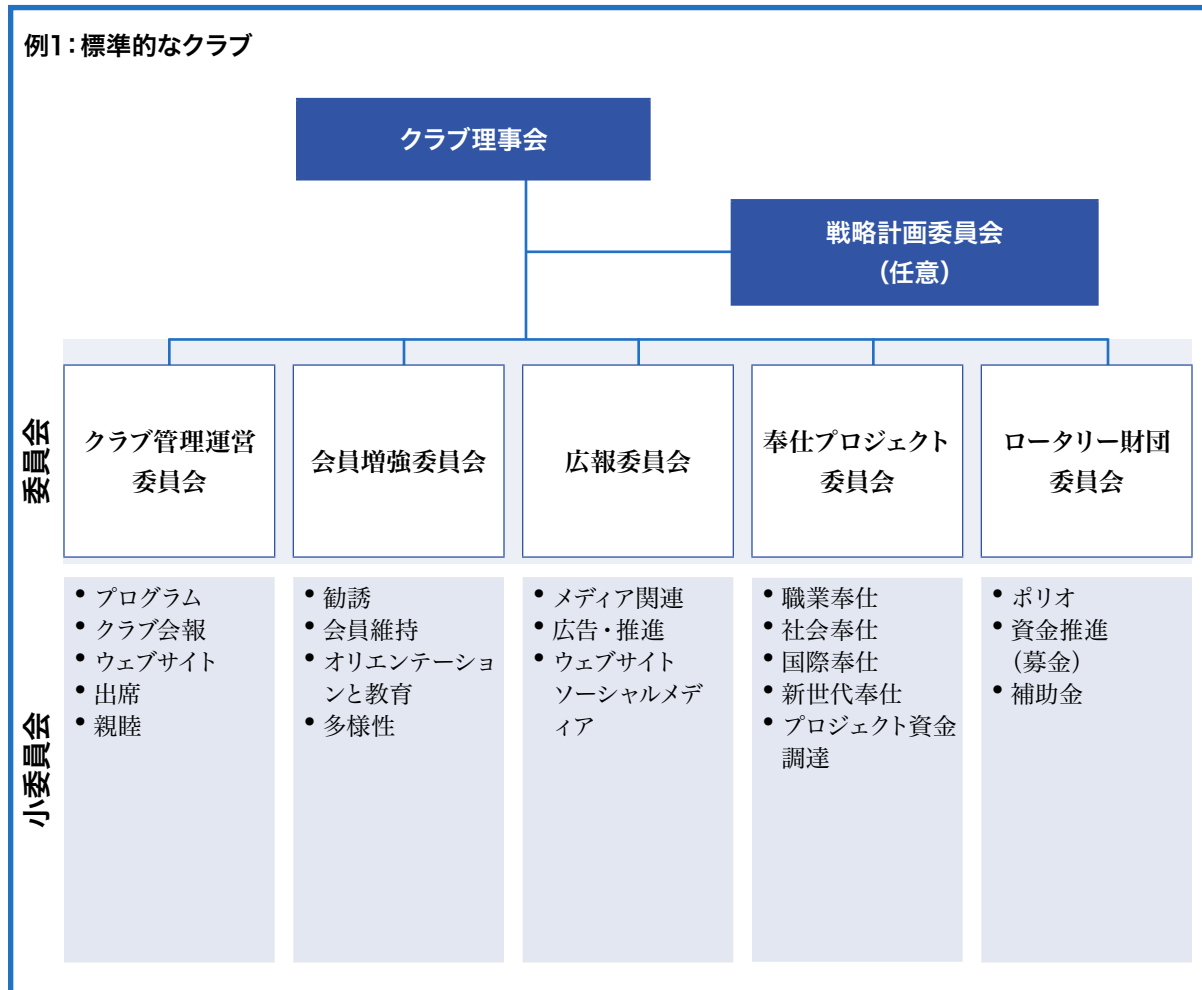
地区のプログラムに関する目標

地元の地域社会を対象とするもの: _____

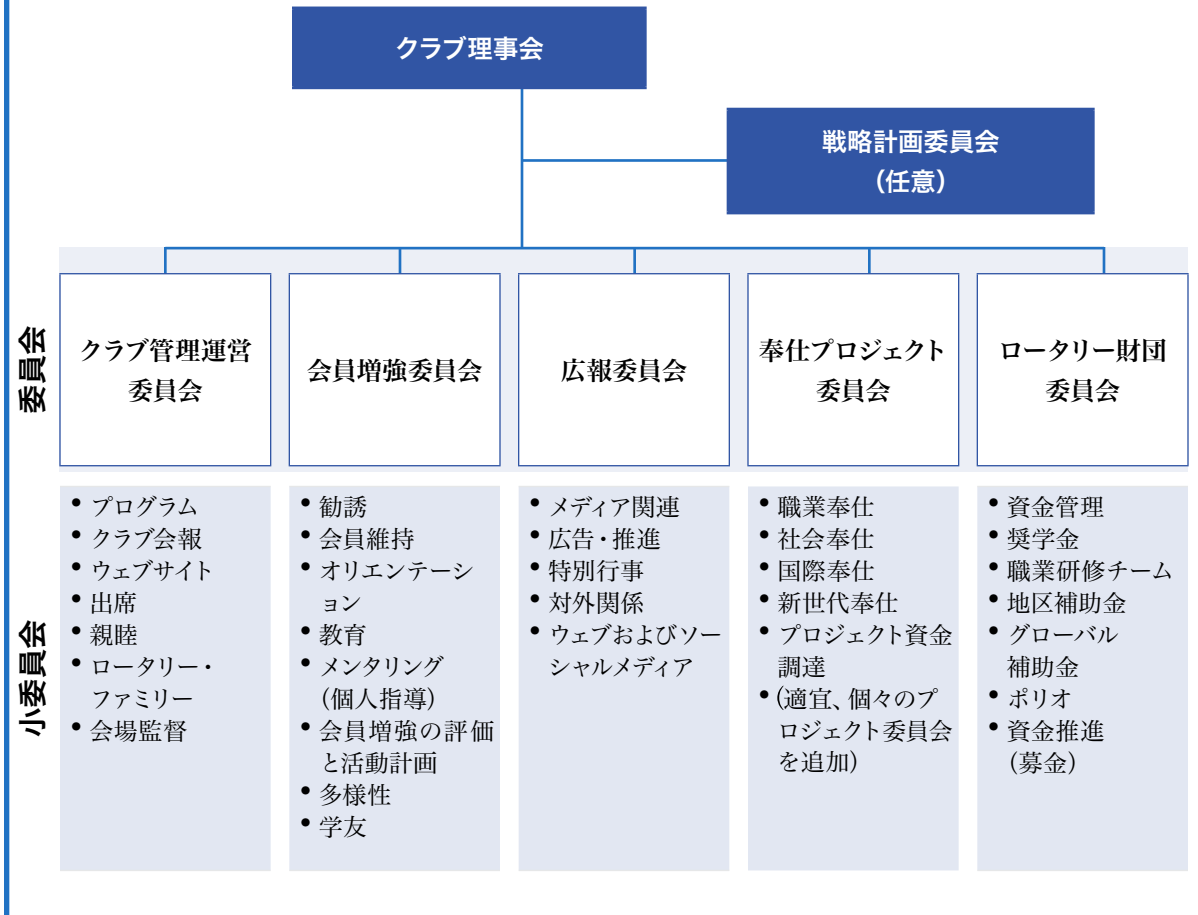
海外の地域社会を対象とするもの: _____

その他の目標

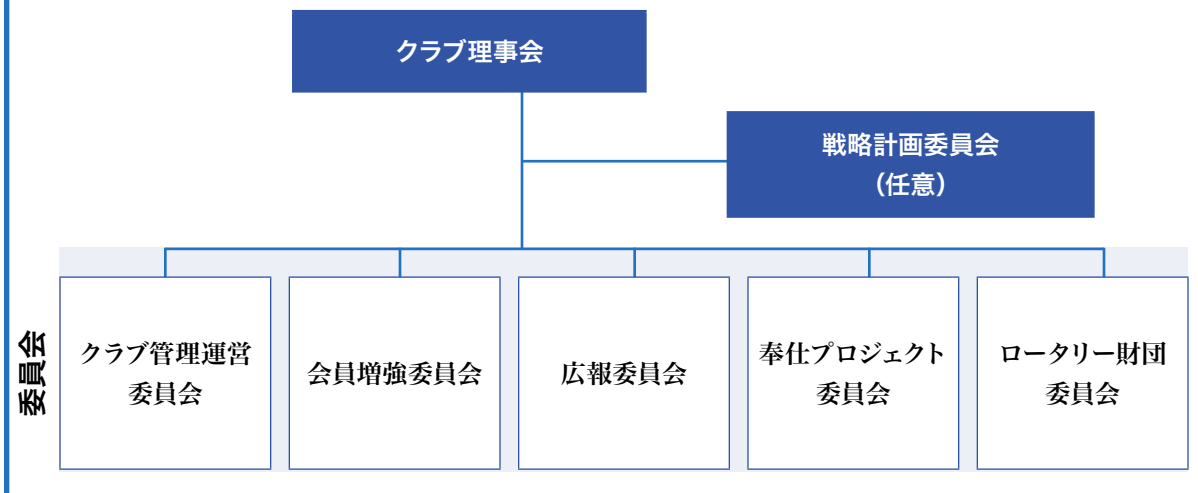
クラブの委員会構成



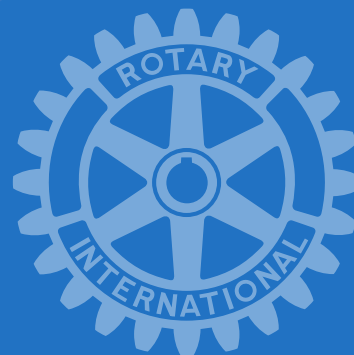
例2：規模の大きいクラブ



例3：規模の小さいクラブ



ロータリークラブ・セントラル 計画を立て 進捗を確認し 目標を達成しよう



ロータリークラブ・セントラルの メリット



多くのデータを一つの場所で管理
できる



地球に優しい



リーダーシップの継続性を促す



クラブの進捗を確認できる



透明性を保つ



世界全体のロータリー活動の影響
を把握できる

ロータリークラブ・セン トラルを利用するには？

ウェブサイト (www.rotary.org/clubcentral) から開くことができます。

誰が利用できますか？

ロータリーアンなら誰でも、自分のクラブの目標と達成状況を確認できます。クラブの現・次期会長、幹事、事務員、会計、財団委員長、会員増強委員長は、情報を入力、編集することができます。



ロータリークラブ・セントラル：www.rotary.org/clubcentral